令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

課名	公民館	事業No.	296
会計	一般会計		
事業区分	政策	実施区分	継続
開始		終了	

事務事業名	乳幼児親子学習交流支援事業

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画			
	分野別計画		飯田市版総合戦略	
			飯田市教育振興基本計画	
		○	飯田市公民館基本方針	
	法令・例規等		社会教育法	
			飯田市公民館条例	

事業目的		
	対象	乳幼児とその親
	意図	発達段階に応じた様々な活動の経験を通して生きる力の基礎を獲得するとともに、親同士が子育ての情報や知識を得たり悩みを共有することで地域内のつながりができる。

2 事業内容

2年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	・乳幼児とその親を対象とした学級を、保健課と連携し、20地区において実施しました。親子の交流による仲間づくりを進めるとともに、悩みの相談や子育てに関する知識や情報の取得の場となりました。 ・０歳児から３歳児までの各年代、あるいは複数年合同等、各地区の実情とニーズに応じて開催しました。	乳幼児学級の開催	1,010
		その他の経費	0

活動指標	指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	令和元年度 計画	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和2年度 実績
	学級・講座の開催回数	回	600	606	600	623	630	528	600	332
	学級・講座に参加した親子の延べ人数	人	11,000	10,326	10,000	9,540	10,000	9,145	10,000	6,197

2年度決算(千円)				特定財源内訳及び補足事項
	予算額		1,511	
	決算額		1,010	
	財源の状況	国庫支出金	0	
		県支出金	0	
		地方債	0	
		その他	0	
		一般財源	1,010	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	4	11	2	1,511	1,010	公民館事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振返り課題認識	・少子化や親の早期の職場復帰等、社会環境の変化により講座への参加が減少傾向にあり、地区内での子育て世代の仲間づくりができにくい状況となってきています。 ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための公民館の休館や事業の安全確保の観点から、令和２年度は年間を通じた活動にすることが困難でした。
上記の課題解決のための有効策	・親の子育てへの不安解消や仲間づくり、また、子どもの発達段階に応じた健やかな成長を促すため、様々な機会を通じて声がけをするなど、参加への働きかけを行い実施していきます。 ・新型コロナウイルス感染症の感染対策を行うなかで、コロナ禍でも出来ることを考え実施していきます。
次年度に向けての取り組み	・次年度においても、乳幼児の子どもを持つ親同士が交流する機会を提供し、悩みの相談や情報交換、学習を通じた子育てに関する知識を得る活動を支援していきます。 ・父親が学級に参加できるよう検討を行うとともに環境を整えます。